

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信



第141号

「台風と調整池とコウノトリ」

2024年9月9日

“遠隔豪雨”初めて聞いた言葉でした。台風10号が1000km離れた場所においても関東地方に影響があり、天空の里近くの調整池には水が溜まっていました。このすごい雨の中、空と花はどうしていたのでしょうか。

豪雨前日の朝から、空と花は3時間ほど羽づくろいを熱心におこない、まるで雨に備えているかのようでした。土砂降り雨は7時間続き、観察カメラに2羽の姿が映らない時もありました。小雨になると夜明け前からものすごく動きだしました。何をしているのか画像をアップにして見ると、大きなミミズをくわえていました。掃除のときにその辺りを見てみると、いくつもちぎれたミミズが落ちていました。全部は食べなかったようです。

3時間以上動き回った後は、のんびり羽づくろいをして次の雨に備えていました。



調整池に水が溜まってました



空と花が見えないほどの雨



雨上がりにミミズをゲット

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい